



# スポットライト

(ダクトタイプ)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

## 仕様

品番	適合ランプ	使用電圧
SD-4116	GU5.3 MASTER LED SPOT MR16 (PHILIPS製)	AC100V (±6%)
SD-4117	4Wまたは7Wまたは10Wまで×1灯	

※1回路（1次側）の最大接続数は30台までです。

### この取付説明書のマークについて

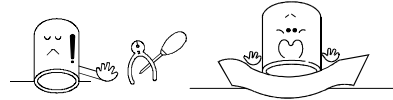


- 警告 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。  
 注意 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
- ① このマークのついている説明文は、必ず守ってください。  
 ② このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

## 取り付け・取り扱い上の注意

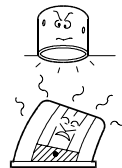
### 警告

- ① LEDを長時間直射すると目を傷めることがあります。十分にご注意ください。
- ② 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。感電事故や漏電事故の原因となります。
- ③ 次のような場所には取付ないでください。（右図）ライティングダクトがついている天井面以外の場所いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。
- ④ この器具はライティングダクト取付専用です。ライティングダクトは天井面の丈夫な所に取り付けてください。傾斜天井・壁面等には取付ないでください。指定以外の取り付けを行うと、器具落下による「けが」の原因となります。
- ⑤ ダクトプラグの一部が欠けていたり、ひびが入っている場合には絶対に使用しないでください。器具の落下事故、ショートや火災の原因となります。
- ⑥ 器具の開口面と照射する物（被照射物）との距離は指定の距離以上離して設置してください。指定の距離より近すぎると被照射物の変形や変質または火災の原因となります。
- ⑦ 器具が高温になります。床面から1.8m以下の場所には設置しないでください。感電事故や火傷の原因となります。
- ⑧ ドライバーなどの異物は差し込まないでください。感電事故の原因となります。
- ⑨ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。火災や感電事故の原因となります。
- ⑩ 器具を布などで覆わないでください。過熱して、発煙や発火の原因となります。



### 注意

- ① 必ず指定されたランプを使用してください。不適当なランプを使用すると異常過熱によって焼損事故の原因となります。
- ② この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ③ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。
- ④ ヒビの入ったカバーや、一部欠けたカバーは使用しないで下さい。★カバーの破損、落下の原因となります。
- ⑤ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。



## 使用上の注意

### △注意

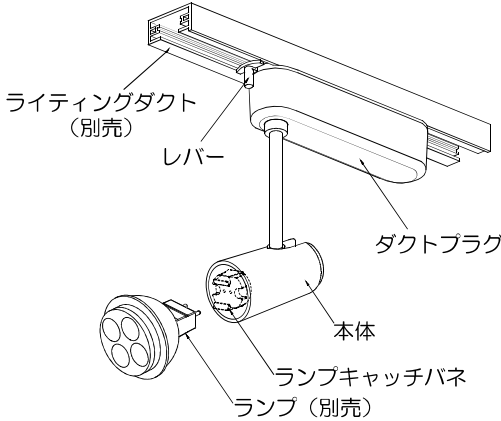
- ⊘ 照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には外観に異常がなくても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)
- ❗ LED光源にはバラつきがある為、同一商品名でも色・明るさが異なる場合がございます。予めご了承ください。
- ❗ 他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承ください。

## 各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

### 器具構成図



### 付属品



取付説明書 (本紙) ..... 1枚



保証とアフターサービス (別紙) ..... 1枚

## 取付け場所の確認

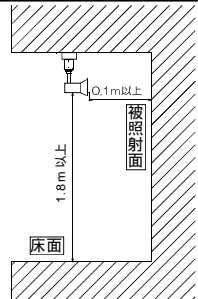


### 警告

❗ この器具はライティングダクト取付専用です。天井面の丈夫な所に取付けてください。  
傾斜天井・壁面等には取付ないでください。

❗ ランプが高温になります。床面から1.8m以上離して設置してください。  
感電事故・火傷の原因となります。

❗ この器具は被照射面までの距離が決まっています。被照射面までの距離を0.1m以上離して設置してください。  
過熱による火災の原因となります。



## 取り付け方

### △注意

❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

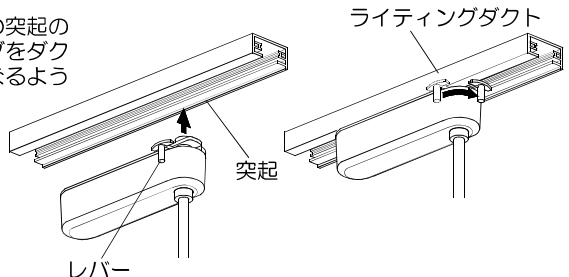


### 警告

❗ 器具の取り付けは、取扱説明書に従い確実に行ってください。  
取り付けに不備があると、器具落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

### 1. 器具を取付けます。

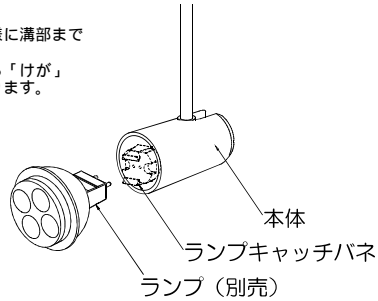
- レバーを横にした状態で、ダクトの突起の反対側にレバーがくる向きでプラグをダクトに差し込み、レバーを縦向きになるように90°回転させ固定してください。



## 2. ランプをセットします。

●別売のランプをソケットにセットします。

- △ 注意 ランプは乱暴に扱わないでください。  
 ランプ割れなどの事故の原因となります。  
 ランプはランプキャッチバネが機能する様に溝部まで  
 しっかり押し込んでください。  
 取り付けに不備があると、器具落下による「けが」  
 や火災、感電事故の原因となることがあります。



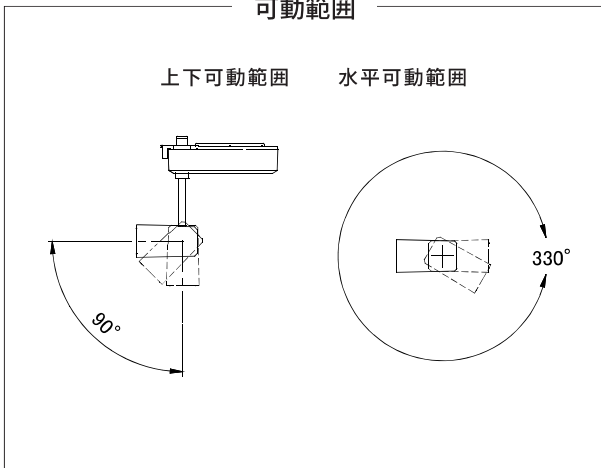
## 照射角度の調節

△ 注意

❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●この器具は、角度を調節できます。本体をもってゆっくりと角度を調節してください。

## 可動範囲



△ 注意

- 照射角度を調節する場合は、必ずスイッチを切ってから行ってください。
- ★感電事故の原因となります。
- 点灯中や、消灯直後の本体、ランプは熱くなっていますので触らないでください。
- ★火傷の原因となります。

## スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

## お手入れについて

**△ 注意** 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

## △ 注意

- ❗お手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。感電事故の原因となります。

スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。

火傷の原因となります。

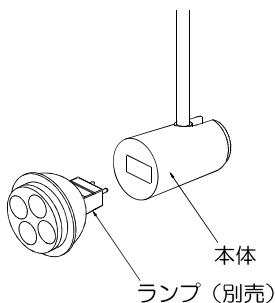
濡れた手で触らないでください。

感電事故の原因となります。



- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

## ■ ランプの交換



1. スイッチを切ります。

**△ 注意** ランプ交換時、濡れた手でさわらないでください。感電事故の事故の原因となります。

2. ランプを交換します。

**△ 注意** ランプは乱暴に取り扱わないでください。ランプ割れなどの事故の原因となります。

## ■ お手入れのしかた

1. 電源を切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



## ■ アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。